



盛況 常潤祭開催！

今年も、待ちに待った常潤祭が開催されました。強風のあいにくの天候にもかかわらず、500人を超す多くの方にご来場いただきました。天候に考慮し、体育館の中で、いつもと異なる場所での開催になりましたが、トラブルなく無事実施することができました。今年度は、小中学生向けの農業（押し花作品）・福祉（モルツク・ミサンガ）体験プログラムや各種展示作品、豊富なラインナップのキッチンカー等、盛りだくさんの内容となりました。

食農プロデュース科の各販売部門では、販売開始と共に長いお客様の列ができ、日頃の実習の成果を生かしてスムーズに販売を行っていました。生活福祉科では日頃の学習成果を生かした展示や体験でたくさんのお客様が楽しむ姿が見られました。生徒自身も日頃の学習成果を十二分に発揮できたと思います。

さらに今年度は、常潤祭のフィナーレに、クラスや有志によるステージ発表があり歌にダンスと大いに盛り上げてくれました。様々な場所で生徒一人ひとりがそれぞれの役割を果たし、本校の魅力を十分に発信できたのではないのでしょうか。

南さつま市健幸・福祉ふれ愛フェスタ



生活福祉科全生徒職員で、「南さつま市健幸・福祉ふれ愛フェスタ」に参加しました。福祉に関する様々な団体が参加し、展示・ステージ・健康相談などがある中、本校は絵手紙作成体験やユニバーサルスポーツ（モルツク）を楽しんでもらいました。『介護の魅力発信』の学習成果を生かす機会となりました。

「感謝」の心を込めて 畜魂供養

本校では、生き物から「命」をいただきながら、「命」をつないでいることに感謝し、自分たちが生産している農畜産物の供養を毎年行っています。今年度は家畜伝染病に指定されている豚熱感染予防対策のため、畜産農場内ではなく、販売所前での実施となりました。

その後は、食農プロデュース科の生徒たちが育てた、本校産の生産物（豚肉、キャベツ、焼き肉のタレ）を、生活福祉科の生徒たちと共に、全員で準備をいたしました。「命」に感謝しながら、全校生徒職員、同窓会のみなさんで、つながる『命』を美味しく感じながら、パーベキューを楽しみました。



旬な情報を
毎日お届け！！

公式ブログ 公式HP



新生徒会役員



芋掘り体験



国体ボランティア表彰